

## 2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	サステナブル都市・建築デザイン小委員会		主 査 名：大野二郎 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境委員会		委員長名：外岡 豊
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2015 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市を含めたサステナブル建築デザイン手法の研究</li> <li>・多様な展開を見せるサステナブル建築から編集出版へ向けて活動する</li> <li>・編集出版を実現する</li> </ul>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：大野二郎 (日本設計)、 幹事：太田浩史 (東京大学) 金子尚志 (エステック計画研究所) 小泉雅生 (首都大学東京) 委員：今村創平 (千葉工科大学) 岩橋祐之 (日本設計) 川島範久 (東京工業大学) 北川佳子 (FLOT/S 建築設計事務所) 小玉祐一郎 (神戸芸術工科大学) 鈴木悠子 (三菱地所設計) 高井啓明 (竹中工務店) 前 真之 (東京大学) 村田 涼 (東京工業大学) 安田幸一 (東京工業大学) 安原 幹 (東京理科大)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2014 年度予算	85,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	20 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. 「スマートシティ時代のサステナブル都市・建築デザイン」 (建築学会編/彰国社刊)
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 「多様化するサステナブル建築の展開」 2013/6/3 建築学会ホール (資料名：同上) 参加者数：100 名 2. 「スマートシティ時代の都市計画と環境建築デザイン」 2014/8/4 日本大学理工学部 1 号館ホール (資料名：同上) 参加者数：80 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 広範な情報収集による編集出版を達成した 2. 地球環境委員会の他小委員会との連携が出来た 3. 来年度「地球の声」デザイン小委員会、に継続することが出来た
委員会活動の問題点 ・課題	1. 委員活動にバラツキがあった 2. 電子化、記録、HP 対応が不十分であった 3. 編集・出版の実現性に多くの労力がさかれた

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

\* 表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。